

## 令和3年4～6月期 ほくとしんきん中小企業景気動向概況

### ■ 京都府北部の業況判断 D. I. の推移（業種別・地区別）

調査時期	R2.6	9	12	R3.3	6	前期比	来期予想
全地区（京都府北部）	△ 67.5	△ 52.4	△ 37.1	△ 48.5	△ 49.0	△ 0.5	△ 54.3
製造業	△ 79.0	△ 64.5	△ 51.8	△ 53.3	△ 46.0	7.3	△ 43.7
卸売業	△ 81.0	△ 69.0	△ 58.6	△ 72.4	△ 62.1	10.3	△ 79.3
小売業	△ 74.8	△ 55.4	△ 45.3	△ 51.8	△ 63.3	△ 11.5	△ 66.2
サービス業	△ 81.6	△ 54.4	△ 26.9	△ 64.4	△ 62.5	1.9	△ 63.5
建設業	△ 28.8	△ 25.0	△ 8.7	△ 17.3	△ 26.9	△ 9.6	△ 41.4
不動産業	△ 37.0	△ 37.0	△ 22.2	△ 14.8	3.7	18.5	△ 7.4
丹後地区	△ 71.0	△ 59.4	△ 35.0	△ 55.3	△ 53.9	1.4	△ 56.8
舞鶴地区	△ 67.6	△ 51.4	△ 40.7	△ 39.3	△ 55.2	△ 15.9	△ 56.6
福知山・綾部地区	△ 64.1	△ 46.3	△ 36.7	△ 48.2	△ 40.4	7.8	△ 50.5
日銀短観（全国）	△ 31	△ 28	△ 15	△ 8	△ 3	5	△ 5
日銀短観（京滋）	△ 42	△ 36	△ 20	△ 17	△ 10	7	△ 7
信金中金（全国）	△ 56.9	△ 48.3	△ 36.2	△ 37.1	△ 31.6	5.5	△ 31.4

- 京都府北部の今期（令和3年6月期）の業況判断 D. I. は、前期比 0.5 ポイント低下の△49.0 となりました。
- 業種別では、小売業・建設業以外の業種が改善し、不動産業は同 18.5 ポイント上昇の 3.7 と上昇幅が最も大きくなりました。
- 地区別では、福知山・綾部地区が同 7.8 ポイント上昇の△40.4 となりましたが、舞鶴地区は同 15.9 ポイント低下の△55.2 の悪化となりました。
- 信金中央金庫（全国）の業況判断 D. I. は、同 5.5 ポイント上昇の△31.6 となり、当金庫調査の業況判断 D. I. を 17.4 ポイント上回りました。
- 京都府北部の来期（令和3年9月期）の予想業況判断 D. I. は今期実績比 5.3 ポイント低下の△54.3 と悪化する見通しです。

### ■ 丹後地区の業況判断 D. I. の推移（業種別）

調査時期	R2.6	9	12	R3.3	6	前期比	来期予想
丹後地区	△ 71.0	△ 59.4	△ 35.0	△ 55.3	△ 53.9	1.4	△ 56.8
製造業	△ 75.4	△ 78.5	△ 60.9	△ 57.8	△ 48.4	9.4	△ 42.2
卸売業	△ 81.3	△ 50.0	△ 43.8	△ 75.0	△ 43.8	31.2	△ 87.5
小売業	△ 80.0	△ 64.0	△ 46.0	△ 52.0	△ 60.0	△ 8.0	△ 64.0
サービス業	△ 97.5	△ 57.5	7.5	△ 82.5	△ 82.5	0.0	△ 70.0
建設業	△ 10.3	△ 17.2	△ 6.9	△ 20.7	△ 37.9	△ 17.2	△ 44.8
不動産業	△ 42.9	△ 57.2	△ 57.1	0.0	14.3	14.3	△ 42.9

- 丹後地区の今期の業況判断 D. I. は、前期比 1.4 ポイント上昇の△53.9 となりました。
- 業種別では、卸売業が同 31.2 ポイント上昇の△43.8 と大きく改善したものの、小売業、建設業が悪化しました。

### ■ 舞鶴地区の業況判断 D. I. の推移（業種別）

調査時期	R2.6	9	12	R3.3	6	前期比	来期予想
舞鶴地区	△ 67.6	△ 51.4	△ 40.7	△ 39.3	△ 55.2	△ 15.9	△ 56.6
製造業	△ 78.6	△ 50.0	△ 50.0	△ 42.9	△ 60.7	△ 17.8	△ 71.4
卸売業	△ 82.4	△ 76.5	△ 70.6	△ 76.5	△ 88.2	△ 11.7	△ 88.2
小売業	△ 64.5	△ 54.8	△ 41.9	△ 38.7	△ 64.5	△ 25.8	△ 58.1
サービス業	△ 83.9	△ 56.7	△ 51.6	△ 51.6	△ 71.0	△ 19.4	△ 71.0
建設業	△ 42.9	△ 35.7	△ 10.7	△ 10.7	△ 25.0	△ 14.3	△ 28.6
不動産業	△ 40.0	△ 30.0	△ 10.0	△ 10.0	10.0	20.0	10.0

- 舞鶴地区の今期の業況判断 D. I. は、前期比 15.9 ポイント低下の△55.2 となりました。
- 業種別では、不動産業が上昇しましたが、他の全ての業種で悪化し、特に小売業は同 25.8 ポイント低下の△64.5 と低下幅が最も大きくなりました。

### ■ 福知山・綾部地区の業況判断 D. I. の推移（業種別）

調査時期	R2.6	9	12	R3.3	6	前期比	来期予想
福知山・綾部地区	△ 64.1	△ 46.3	△ 36.7	△ 48.2	△ 40.4	7.8	△ 50.5
製造業	△ 84.4	△ 53.3	△ 40.0	△ 53.4	△ 33.3	20.1	△ 27.9
卸売業	△ 80.0	△ 76.0	△ 60.0	△ 68.0	△ 56.0	12.0	△ 68.0
小売業	△ 75.9	△ 48.3	△ 46.6	△ 58.6	△ 65.5	△ 6.9	△ 72.4
サービス業	△ 59.4	△ 48.5	△ 45.5	△ 54.5	△ 30.3	24.2	△ 48.5
建設業	△ 31.9	△ 23.4	△ 8.5	△ 19.1	△ 21.3	△ 2.2	△ 46.8
不動産業	△ 30.0	△ 30.0	△ 10.0	△ 30.0	△ 10.0	20.0	0.0

- 福知山・綾部地区の今期の業況判断 D. I. は、前期比 7.8 ポイント上昇の△40.4 となりました。
- 業種別では、小売業、建設業以外の業種で改善し、特にサービス業は同 24.2 ポイント上昇の△30.3 と上昇幅が最も大きくなりました。

※ 分析方法：各質問項目について、「増加（良い）」－「減少（悪い）」の構成比の差。

業況判断 D. I. (Diffusion Index) に基づく分析。

※ ほくとしんきん中小企業景気動向概況の内容は著作権法により保護されていますので、引用・転載・複製等を無断で行うことはご遠慮ください。

※ 小数点第二位以下四捨五入のため、内訳と合計が一致しない場合があります。